

日乗連ニュース **ALPA Japan NEWS**

Date 2002.11.12 No 26-12

発行:日本乗員組合連絡会議・ALPA Japan 幹事会 **T144-0043** 東京都大田区羽田5 - 11 - 4 フェニックスビル TEL.03-5705-2770 FAX.03-5705-3274 E-mail:office@alpajapan.org

北海道エアシステム乗員組合が 日乗連に加盟しました!

2002年11月12日13:00から日乗連第26期第1回臨時総会が開催され、北海道エ アシステム乗員組合(Hokkaido Air System Pilot Union 略称:HPU)の日乗連加盟が承認されま した。日乗連の会員数は、25期に加盟したエアー北海道乗員組合、JAL エクスプレス乗員組合 を含めて15組合・団体組織人数は約5500名となりました。

北海道エアシステムは平成9年(1997年)、北海道とJASの出資(出資比率:北海道49% JAS51%)のもと従業員総数55名で設立されました。使用機材は SAAB340B(座席数36席、3 機体制)、基地は新千歳空港で、函館・釧路・旭川・女満別・仙台(季節運航)に乗り入れてい ます。運航乗務員数は現在 20 名で、HAC 乗員組合には管理職を除く14名が加入しています。 他の地域航空と同様に、低賃金で厳しい勤務条件の下(現状は1日6Landing でスケジュール運 用されていますが、Operation Manual では1日に10Landing が可能である等)必死に安全運航を 守っています。

近年、日本国内には地域航空(Regional Airline)がさらに増えつつあります。日乗連は、こう した情勢から地域航空について、そのあり方や安全性、乗務員の労働条件の維持向上について地 域航空委員会を中心にさらに取り組みを強化します。



THE WATER